

造影剤検査が必要な造影剤アレルギー患者に対する安全な管理法の研究

1. 研究の対象

造影剤アレルギーを有するものの、2019 年 7 月から 2021 年 12 月の期間に、当センターにおいて造影剤検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

造影剤は抗生剤・筋弛緩薬と並び薬剤アレルギーの主原因です。造影剤アレルギーがある患者さんにおいては、基本的に造影剤検査は禁忌で検査できないことになっています。しかしながら、癌の診療に際しては、手術・内科的治療・放射線治療のいずれの場合においても、造影剤検査を行わないと適切な治療が不可能な場合が少なからず存在します。このため造影剤アレルギーがあるために、適切な癌の治療を受けることができず、生命予後に悪影響する可能性があります。以上のことから、患者さんの生命予後を改善するためには、造影剤アレルギー患者に対して、安全に造影剤検査を行うために必要な体制や方法について明らかにする必要があります。本研究では、上記の期間内に造影剤検査を行った造影剤アレルギー患者の皆さんについて、検査前後における生体情報等を比較検討することで、安全な造影剤検査の体制・方法について検討します。

研究期間は倫理委員会承認後～2023 年 12 月 31 日までとします。

3. 研究に用いる情報の種類

情報： 診療録 等

試料： なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター 麻酔科 橋口 桜子

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1900

研究責任者：

大阪国際がんセンター 麻酔科 橋口 桜子

-----以上